

平成28年度 志教育全体計画

宮城県佐沼高等学校
(定時制課程)

校 訓	校 是
至誠・「献身・窮理・力行」	文武両道

本校の教育目標
校訓である「献身・窮理・力行」の教えを大切にして、21世紀の国際社会を逞しく生き抜くことができる、健全な心身を持った徳性の高い人間を育成する。

生徒の実態，教師の願い
・幼く素朴で，社会性や規範意識が希薄である。
・家庭環境が複雑で，不登校経験者が多い。
・社会ルールを守り，人に優しくあってほしい。

保護者や地域の願い
・人としての基本をしっかり育ててほしい。
・家庭や地域の中で役割を持たせ，誰かの役に立つ喜びを体験させたい。

「志教育」の目標
人や社会と関わる中で社会性や勤労観を養い，将来の社会人としての生き方を主体的に求める姿勢を育む。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
人間関係の大切さを理解させ，信頼しあえる学級集団づくりや仲間づくりに努める。	将来の職業と学習との関わりを理解させ，学習や体験活動に取り組ませる。	在学中から地域における就業を積極的に促し，社会の一員としての自覚を持たせる。

各教育活動における取組の観点	
各教科	学習計画の立案や学習成果の自己評価等，主体的な学び方を身につけ，学習と将来の生き方の関係を理解させる。
道徳	地域社会への貢献や勤労の尊さに気付かせ，進んで社会に寄与する心情を養う。
総合的な学習の時間	生活体験作文作成・発表や進路講話を通して自分を見つめ直し，また自らの進路について考えさせる。
特別活動	ホームルーム活動や生徒会活動等を通して，集団や社会の一員として，自己の生き方についての考えを深めさせる。
その他	ボランティア活動等，地域に役立つ日常的な活動に取り組む。自分なりの目標を持って部活動に取り組む。

各学年の取組内容	
1年	高校生活に適応させ，基本的な生活習慣を身につけさせるとともに，基礎学力の定着を図る。(進路ホームルーム，個別面談，就業体験学習など)
2年	仕事と学習を両立させ，基礎学力の向上を図るとともに，礼儀と勤労を重んじよりよい人間関係を確立させる。(進路講話，就業体験学習など)
3年	自発的な学習態度を身につけさせ，職業観・公共心を育成し，自己理解と将来の職業について考えさせる。(進路見学会，卒業生体験談など)
4年	希望進路の達成や自立へ向け，社会人基礎力の伸長を図る。(作文・面接練習，応募前職場見学など)

家庭との連携
日常的な連絡・報告等を密にして，学校・家庭間の協力体制を確立する。

地域・企業との協働
ETA(雇用主と教師の会)活動を強化し，就業率と就職内定率を向上させる。